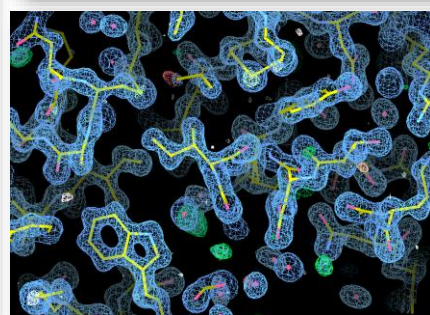
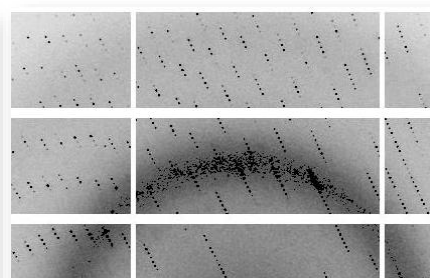
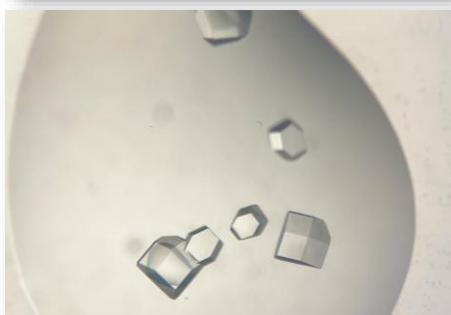




東北大学

Web開催 Vol. 9

Research Showcase



東北大学ではオープンイノベーション事業戦略機構の創設を機に、企業と大学の共創のきっかけを提供する場として、「東北大学Research Showcase」を新設し、本学の研究リソースを紹介しています。今回は、創薬×放射光技術に着目し、本学キャンパス内に設立された第四世代放射光施設“NanoTerasu”のタンパク質結晶構造解析実験ステーションやAMED/BINDSの取り組みについてご紹介します。創薬研究への構造情報の活用について提案するとともに、企業との連携の可能性についても議論します。

日時 2025年 10月 8日（水） 18:00-19:10

演題 創薬研究におけるNanoTerasu利活用

発表者 山田 悠介 東北大学国際放射光イノベーション・スマート研究センター(SRIS)准教授

南後恵理子 東北大学多元物質科学研究所/SRIS 教授

山本 雅貴 理化学研究所 放射光科学研究センター 部門長
東北大学 研究推進部ナノテラス共創推進課 特任教授(客員)

会場 オンライン開催 (zoom webinar)

事前登録制 https://zoom.us/webinar/register/WN_6nMPD4sJTJWe6_8moneew
から申込をお願いいたします。
※参加費は無料です。

またはQRコードをご確認下さい▶



受付 お申込み多数の場合、アクセス数との関係でご参加いただけない場合がございます。あらかじめご了承ください。

主催：東北大学オープンイノベーション事業戦略機構

<https://oi.tohoku.ac.jp/>

創薬研究における NanoTerasu利活用

【紹介内容】

第四世代放射光NanoTerasuでは、その光源性能を活かして生命科学研究分野においても利活用が進んでいます。特に、今年度後半よりタンパク質結晶構造解析実験ステーション（MX-ES）の運用開始が予定されています。

今回の発表では、最初にMX-ESでどのような測定が可能か、現在の進捗と共にご紹介します。次にMX-ESの測定支援を行う先端生体高分子構造研究センターについてご紹介します。最後にAMED/BINDSプロジェクトについてご紹介します。

AMED/BINDSでは、放射光施設のX線結晶構造解析を中心にX線自由電子レーザー、クライオ電顕等の多様な構造解析技術を駆使した「相関構造解析」により、創薬研究や生命機能研究に向けた統合的な構造解析支援と各構造解析技術の高度化に取り組んでいます。本ウェビナーでは、NanoTerasuの創薬研究への活用の可能性を提案するとともに、企業との連携の可能性についても議論します。

コンテンツ

18:00 はじめに：武田全弘 東北大学 OI事業戦略機構 特任教授

18:05 Topics：



山田悠介

東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター(SRIS) 准教授
創薬研究を加速するNanoTerasuタンパク質結晶構造解析
実験ステーション



南後恵理子

東北大学 多元物質科学研究所 量子ビーム構造生物化学研究分野/SRIS 教授
先端生体高分子構造研究センターのMX測定支援



山本雅貴

理化学研究所 放射光科学研究センター 部門長
東北大学 研究推進部ナノテラス共創推進課 特任教授(客員)
AMED/BINDSプロジェクトによる構造解析支援

18:50 Discussion

お問い合わせ

- 東北大学オープンイノベーション事業戦略機構
- 担当： 武田、大島
- Email： oi-event@grp.tohoku.ac.jp

主催：東北大学オープンイノベーション事業戦略機構

<https://oi.tohoku.ac.jp/>